

事業所名

放課後等デイサービス 太陽のしずく

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

11 日

法人（事業所）理念	<p>1 わたしたち薄光会は、障害あるいは高齢ゆえに様々な困難を抱え援助を必要としている人々、そしてその保護者・家族ならびに後見人と、援助を担う職員たちが、共に生きるために協働し、未来を切り開いていくことを目的にした人間集団である。</p> <p>2 困難の軽減や解決は、困難を抱える当事者本人の「願い」に裏打ちされていなければならない。保護者・家族・後見人、ならびに職員たちは、その「願い」の優れた発掘者でなければならない。また、困難を切り開いていくための先導者であり、当事者の「生きる力」をささえる支援者でなければならない。</p> <p>3 一つの困難の解決は、より大きい困難を抱えた者に検証される。重度者、重症者からの視点は、より深い解決のための方策や成果をもたらす。わたしたち薄光会は、より大きい困難を抱えた者、重度者、重症者を優先することを宣言する。</p> <p>4 未来を切り開いていくためには、多くの人々の力が必要である。広く地域の人々に呼びかけ、仲間を増やし、共に行動して、多くの人々がより良い生活を享受できるよう、常に努力・研鑽することを、ここに誓おう。</p> <p>5 社会は決して他にあらず。わたしたちの仲間の集いが新たな社会の第1歩と自覚し、様々な壁を取り払い、分け入って、成熟した社会を築いていこう。</p>						
支援方針	<p>1 安心できる環境、安心・安全な居場所</p> <p>2 怒られず、自己肯定感をあげることができる居場所</p>						
営業時間	平日	9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
	祝祭日・長期休暇	8 時	00 分から	17 時	00 分まで		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善…検温等の体調チェック、食事・水分量チェック 生活習慣や生活リズムの形成…手洗い・うがい、衣類の調整、クッキング・おやつ作り、買い物 基本的な生活スキルの獲得…衣類の着脱・身だしなみ、整理整頓、靴をそろえる、爪等の清潔保持、環境調整 生活におけるマネジメントスキルの育成…本人、保護者と相談しながら対応 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上…座位保持が困難な児童に対する支援 姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用…補助用具等の検討 身体の移動能力の向上…公共交通機関利用の練習 保有する感覚の活用…プール、水遊び等の感覚遊び、視覚、触覚を使った暗闇宝探し等 感覚の補助及び代行手段の活用…代行手段の検討 感覚の特性への対応…環境調整、室温、音等に配慮 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の特性についての理解と対応…偏食の対応、本人と保護者と相談ながら食べられる物を提供 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得…視覚支援 行動障害への予防及び対応…不安の確認、安心できる職員とマンツーマン対応、小グループ編成 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基礎的能力の向上…表情、ジェスチャー等の非言語コミュニケーション支援 言語の受容と表出…筆談等でのコミュニケーション 言語の形成と活用…面談、会話の練習 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得…本人、相手の気持ちの翻訳、代弁 コミュニケーション手段の選択と活用…指差し、身振りを用いた支援、道具の使用の検討 状況に応じたコミュニケーション…職員の橋渡し 読み書き能力の向上…宿題時のマンツーマン対応、音読の支援 					

	<p>人間関係 社会性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント（愛着）の形成と安定…安心できる職員とマンツーマン対応、気持ちに寄り添った支援 ・情緒の安定…安心できる職員とのふれあい ・他者との関わり（人間関係）の形成…対人関係の構築の練習 ・遊びを通じた社会性の発達…縦割り・横割り活動、職業体験等 ・自己の理解と行動の調整…得意をいかした活動、苦手なことへの理解 ・仲間づくりと集団への参加…クッキング等の集団活動、野球、サッカー等の集団スポーツ 	
	<p>家族支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント（愛着）の安定…個別面談、保護者・関係者との情報共有 ・家族からの相談に対する適切な助言等…心配ごと、困りごと等の相談援助、情報共有、保護者・きょうだい同士の交流の機会の確保 ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備…発達状況に合わせた相談援助、研修等の情報提供 	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ等への移行支援…本人、保護者、関係者と相談しながら最善の策を検討 ・ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備…連携体制の整備 ・放課後児童クラブ等と併行利用している場合における併行利用先との連携…定期的な情報の共有 ・同年代の子どもをはじめとした地域における仲間づくり…放課後児童クラブ、放課後等デイサービスとの交流会、地域の方と事業所のイベント等で交流、地域の方の畑で農業体験
	<p>地域支援・地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所することにも関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援…学校、市、教育センター、基幹相談支援センター、児童家庭支援センター、障害児相談支援事業所、放課後児童クラブ等との連携、ケース会議の参加 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修への参加…法人、事業所主催の研修、外部研修、TEACCHプログラム研修等 ・ケース検討会…療育アドバイザーによるスーパーバイズ（月1回）
	<p>主な行事等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お花見（4月）、水まつり（7月）、納涼祭（9月）、ハロウィンパーティー（10月）、クリスマス会（12月）、初詣（1月）、卒業・進級祝い（3月）、誕生日会 ・交流会（保護者、きょうだい、卒業生）、お茶会、避難訓練 ・日帰り旅行、職業体験、社会科見学、地域のお手伝い、放課後児童クラブ等との交流会 		